

熊本震災復興セミナーを実施しました

長谷エグループは、2016年7月15日(金)に、くまもと森都心プラザにて熊本震災復興セミナーを実施しました。

本年4月14日夜および4月16日未明に発生した震度7の熊本地震は、住宅等に甚大な被害を及ぼしました。

NPO法人熊本県マンション管理組合連合会(以下「熊管連」)より、阪神・淡路大震災等で震災復興工事の経験を持つ長谷エグループに対して、復興のノウハウを被災地に提供してもらいたい、との要請に基づき実施したものです。

セミナー内容は下記のとおりです。

- ①阪神淡路大震災における被害と復興の過程
- ②復旧工事・補強工事に必要な3要素(資金・復旧方法・合意形成)
- ③復旧方法(復旧工事・補強工事の実例の紹介)
- ④合意形成(管理組合としての意思決定)
- ⑤資金(補助事業・融資制度)

約70名の出席で、皆熱心に耳を傾け、質疑応答の時間も多くの手が上がり、出席者からは「今後に希望が持てた」とのお声もいただきました。

長谷エグループからは、長谷エコーポレーション長谷工技術研究所、長谷エコミュニティ、長谷エコミュニティ九州、長谷エリフォームの各社が出席しました。

